

高退協ニュース

高知高退協事務局
No.174

2012年
1月1日

〒780-0850 高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸ノ内2丁目1番10号
高知城ホール高教組気付
TEL 08858225682
郵便振替口座 0165052511893

あけましておめでとーうございます

2012年

歴史的岐路の日本

会長 國松 勝

昨年日本にとって大変な年でした。千年に一度と言われる東日本大震災に加えて福島原発の重大事故は、日本の政治・経済や社会の今のあり方が、これでいいのか、その根本を問いかけています。

さてみなさん、「政権交代」から2年、国民が託した「政治を変えてほしい」という願いは、無残にも打ち砕かれました。看板は民主党でも政治の中身は自公



走する危機をはらんでい

一方、今日の政治の閉塞状況をファッショ的独裁政治で打開しようとする動きも生まれています。かつてファシズムが台頭した歴史を考えれば、こうした動きを決して軽視せず、断固として、たたかわなければなりません。



も参加してきました。私は、「伊方原子力発電所の差し止めを求める」集団訴訟の原告団に加わりました。

一方、文科省は新たな副読本を作成しました。その内容は、原発事故と放射能汚染の事実ほとんどふれず危険性を過小評価する一方で、放射線関連の基礎知識に特化した内容となっております。福島第一原発事故に関する、福島第一原発事故に関するの言及はありません。高知県教委によると、文部科学省から冊数調査に対し、来年度の(予定の)全生徒数を報告し、現場には3月下旬に各校に送付され、活用方法については各校それぞれとなるだろうという事です。

私自身、かつて「理科I」の授業では、原子力発電について扱ったことはありますが、その後の授業の中では、触れることはありませんでした。今後、副読本をどう活用するのか大きな課題です。

哀悼

田村 文子さん、

十一月十五日逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

高教組運動 「放射線」に関する新たな副読本 活用方法は各校で

高教組委員長 米満 敏孝

東日本太平洋沖地震は、プレート境界にある日本列島に住んでいる私たちにとって、避けることのできない自然現象でした。昨年、室戸ジオパークは世界ジオパークに認定されましたが、室戸を含め四国の地形は、巨大地震の繰り返しによって形成されてきたものです。

ところが今回の大地震では、東京電力福島第一原子力発電所(以下、福島第一原発)の全電源喪失、炉心溶融(メルトダウン)、大量の放射性物質の外部放出という深刻な事故が起こりました。福島県民をはじめ広範な国民に極めて深刻な被害をもたらしています。歴代政府と電力会社が「安全神話」に固執し、安全対策を怠ってきたことに加え、今回の事故においても事故後の対応の誤りを重ねてきたことによるものであり、明らかな人災です。原子力問題での高教組の運動方針としては、「原子力施設、放射性廃棄物処理施設の設置に反対するとりくみをすすめます」(20

10年大会)「当面、原子力施設、放射性廃棄物処理施設の設置に反対するとともに、国のエネルギー政策の見直しをすすめます」(2011年大会)「休止中の原発の再稼働に反対するなど原発ゼロ、エネルギー浪費社会に決別を求めるとりくみをすすめる、全教がまとめた『放射能汚染から子どもたちを守る提言』の論議をすすめます。」「(1月開催の中央員会議案)と方針を具体化しています。この原発事故を契機に、原子力に頼るエネルギー政策に対する不信や不安は、国民的な規模に広がり、県内でも市民的レベルで、学習会やパレードなど多彩な取り組みが行われ、高教組

高退協望年会 & 芸能祭

6日(火)に高知城ホール4Fで望年会&芸能祭を開催しました。参加者が34名で少し寂しかったですが、平石正敏さんが久しぶりに参加され、お酒を飲みかわされました。浜田隆史さん、和田明さん、野島幸代さん、上岡積さんの写真出展、舞台では井上徳治さんのしぼてん踊り、岡崎清恵さんの詩吟、女性コーラスなどで、文化交流が深められました。お酒も随分と補填され、ほろ酔い気分となり、最後は井垣政利さんの『青春！ 団結！』とエールで忘年の思いを一つにして散会しました。

第17回 初歩き&新年会のお誘い

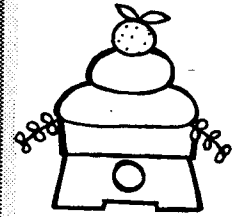
日時 2012年1月6日(金) 午前9時10分
 集合場所 歴史民俗資料館駐車場
 コース 土佐まほろばのみち
 新年会 湯ノ川温泉 (16:20~)
 連絡先 上岡 積 (088-803-7681)



全退教旅行を昨秋、徳島香川の両県で実施して、参加者百二十名から二泊三日四国を堪能したとの好評を頂きました。ドイツ館ではハーグ陸戦条約『俘虜は人道を以て取扱はるべし』に基づき日本兵は第一次世界大戦ドイツ人捕虜に強制労働はさせず、第九の日本初演、演劇、パン作りなど地元の人々と心温まる交流の様子が分かりました。香川豊彦記念館について坂爪セキ全退教副会長は「彼が生存しておられたら、原発事故

幡多支部望年会

代表世話人の森本宏さん、松岡幸さん、津野幸右さん、澳本準一さんの呼びかけで、8日(木)四万十市のホワイトキャッスルで現職を含む四〇名が集まり、交流を深めました。森本代表が年に一度、気の合う仲間が集い、杯を交わし、互いに元気な顔を見せ合い、近況報告をしていこうと挨拶されました。高知から國松勝会長、井垣政利、橋元陽一の三人も参加しました。



にどんなにか怒り・・・と全退教ニュースに現代に置き換えた卓見を示しています。鳴門大橋のガラス板の床の上から見ると、真下に刻々変わる雄大な渦潮に吸い込まれそうです。祖谷のかずら橋は両手で柵につかまり、恐る恐る渡りました。琴平は香川の退職者の案内で丸山亭挙の日本画を鑑賞しました。阿波踊り会館で踊りの歴史の変遷を上演で見ました。我々見学者も舞台で右手右足を同時に出して踊る練習をし、夕食後踊るあ

飲水思源

最高の事実判断は価値判断
横田 慧

一九七三年の「長沼裁判」で自衛隊違憲判決をだした福島重雄さんが、三五年の歳月をこえて、貴重な証言を出版しました。『長沼事件 平賀書簡 三五年目の証言』です。あのとき、平賀健太郎裁判所長から、判決で憲法違反に触れずに済ませる指示があった、そのほうも賑やかな違憲事件になったことでした。裁判で争われたのは、ミサイル基地建設のため保安林を伐採することが、公益を理由にできるかどうかでした。福島裁判官は、基地建設に反対する農民の主張に耳を傾け、ひたすら事実を調べて、伐採理由は公益にあたらぬ、なぜなら自衛隊は違憲の存在であるからと判決しました。証言者のなかに、七人の空幕長がみな部下だったという遠藤三郎元陸軍中将がいました。その証言が明快です。ミサイル基地はなんの役にも立たず、敵の攻撃の迎え水になるだけだ。

判決後、福島さんは、「なぜ違憲判決をだしたか」としてつくく聞かれるので、私は平凡な人間、一介の裁判官にすぎない、なぜ特別扱いされるのかかわからない、むしろ、憲法判断を避けた裁判官に、なぜ避けたかを聞いてくれと答えたいそうです。また、自衛隊が日本の国を守るためと言っているが、どこの国の軍隊もそう言っている、日本だけが本当だとは言えないなど、ほうに見る阿呆になりました。宴会の隣席になった東京の女性と海外旅行で話が弾みました。共通して訪ねた所は中国の平頂山、ポーランドのアウシュビッツ、オーストラリアのタスマニアなどでした。また昨年全退教旅行で案内してくださった群馬県の内藤真治氏と再会しました。同氏は歴史の造詣が深く、書類も見ず足尾銅毒事件を説明しました。最近私は富岡製鉄工場を見学したと話しますと、下仁田には日本最初の西洋式製鉄溶鉱

炉が残っているとのこと。日本基幹産業になった生糸と鉄の発祥地が群馬県の富岡と下仁田にあります。宴席で「何が好きですか。ビールですか」との問いに内藤先生は「ニホン」と答えました。語尾の〇がシともシユとも聞こえました。四国六退協で旅行準備をする

三谷隆彦

爆音機の除去に関わって(上)

東谷 裕行

昨年十月二十六日付け高知新聞朝刊の「声ひるば」に「爆音鳥追いに疑問」というタイトルの記事が掲載された。これを機に爆音機の騒音問題が思いがけない展開を見せはじめて早や一年あまりになった。

退職後の私は時間があれば自宅周辺をカメラ片手に散歩し被写体になる草花などを求め、それまであまり気づかなかった高知の豊かな自然を満喫する毎日だった。私の生まれた実家のある伊丹周辺ではすでに失われた身近で多様な自然がここにはあり、それに魅せられたのである。そうした散歩の途中で、ある日凄まじい音を発する爆音機をミカン農園で見つけたのである。それは私にとって初めての経験ではなかった。もう何十年前も前に実家近くの水田に、おそらくスズメ対策としてしかけられているのを見たことがあったのである。

騒音に鈍感な私でさえ耳を塞ぎたくなる音であった。音に敏感な家内は十年以上も前から家の中においてもこの音が堪らなくなり、高知市の環境課などに訴えたが取り合ってもらえなかった。ただ夜にも鳴り止まないところがあって警察に連絡して鳴り止んだことがしばしばあった。しかし、家内にとって問題は朝早くから夕刻にかけての騒音が一番問題だったのである。そうした中で私の投書の決意が固まったのである。

鳥獣対策では他にもいろいろ述べたいことが次数の関係もあり爆音・騒音に絞った投書となった。以下は高知新聞「声ひるば」に掲載されたものです。

私の住む高知市の西、山々が連なる針木からの町にかけてのナシや柑橘類の畑地が広がる所、もう二十数年も前からカラスやヒヨドリの食害対策としてバードキラというプロパンによる爆音装置を設置して、こうした鳥類を追っているという。近頃その数が増え、音も大きくなり私自身その対策に疑問を感じようになった。カモ類のような狩猟の対象でもなく爆音を恐れて近づかないとは人間の思いこみだと思ふ。事実、私は冬に耳つんざくような音を出す爆音装置のすぐそばでメジロがミカンをついばんでいるのを見かけたことがあった。カラスやヒヨドリ等が本来恐れるのは人間なのだ。その意味で昔から利用されてきた案山子の方が合理的に思える。問題は鳥類への効果が疑問だと云う以上に人間に悪影響を与えるその爆音である。最近の研究で、騒音が子どもの脳の発育に悪影響を与えているという報告を読んだ。騒音の質が異なるが普天間基地のある老人へのイ

十二月六日の望年会場で

迷子になられた可愛いお帽子をお預かりしています。書記局の感涙の賜をまりで、不安げに待つています。

迷子のお知らせ

お心あたりのかたは高教組書記局までご連絡ください。



特徴 小豆色の女性用です。白い糸の刺し子模様があります。

主な活動と参加

- ◎11月11日付け「TPP交渉への参加に断固反対する」要請文を内閣総理大臣 野田佳彦氏宛にFAX送信した。
- ◎11月3日・憲法9条・明日をむく 11・憲法公布65周年 県民のつどい政権交代と憲法の行方 こうちe条の会 200名
- ◎12月3日・後期高齢者即時廃止・税と社会保障の一体化改革に反対する学習集会 80名
- ◎12月4日・12・s平和のつどい つどい実行委員会 約200名
- ◎12・e・2011高退協望年会／芸能大会／作品展 34名
- ◎12・s・幡多支部望年(交流)会
- ◎12・12・子どもと教育を守る高知県連絡会(子連)高退協参加団体は、(ゆきとどいた教育をすすめる請願署名) 6万。600人分を県議会に提出した。

ンタビューの中で、子ども達が飛行機の騒音がなければ逆に不安だということばを聞いて哑然としたと言ふニュースを見た。騒音に対する感覚の違いに憂慮を感じるのは此処でも同じである。最近磁気を用いた装置も開発されたと聞いている。ぜひ検討してもらいたい。

私の健康法

私はいつでもどこでも笑顔で「キョッキョッキ」

渡辺 輝子

一二日のお昼頃、朝からテレビを点けっ放して炬燵の中でゴロゴロしていると、橋元陽一さんが来られ、『コンチネンスか健康法』を書いてくださいとの話でした。手帳に予定が入っている日は、いそいそと出かけるもの予定のない日は手拭きの掃除と洗濯を済ませると、いつもこんな調子です。

老眼、変形性関節症、記憶力減退など加齢による体調の急降下を十分意識し、このままではいかんいかんと思ひながらも不規則極まりないです。そんな私が月五回、血圧計、体脂肪計、試薬ペーパー持参で医療生協の健康づくりを支援しているから笑ってしまいます。班会で血圧・体脂肪や尿中の蛋白・糖・潜血をチェックしながら

説教がましく生活改善や運動の勧めをしています。もちろん予防接種や検診もです。女性には尿失禁予防や改善に役立つ「キョッキョッキ」と膣や肛門を意識して締めるコンチネンス体操を伝えています。「キョッキョッキ」と締めることで骨盤底筋が鍛えられ尿失禁防止に効果があります。

医療生協コンチネンス部では「いつでもどこでも九〇回」を合言葉で広げています。実際2カ月継続して効果あった方の報告もありますので、皆さんの中で、クシヤミ、咳、ジャンプしたときに心当たりのある方はぜひ「キョッキョッキ」を実行してみてください。毎週木曜日は近所の方々10名と百歳体操・かみかみ体操・コンチネンス体操をしています。百歳体操は重りを着けて正確に行うと筋力アップに効果があります。大腿四頭筋強化は変形性関節症改善にいいので気を入れてやっています。かみかみ体操では唾液の分泌も多くなりました。

恥ずかしいことに私の健康法は木曜日この一時間だけです。医療生協・退婦教・新婦人・市民劇場・NPOとがの元気村・絵手紙サークル・踊りの会・演劇・茶道・着付けなど地域にとっぷり浸った生活をしています。そんなことで高退協はすっかりご無沙汰です。健康法にならず、近況報告になつてしまいました。

短歌

師走満月

榊原忠彦

過ぎしより七十年め、開戦の意
図消されしを評説で知る

(十二月四日付毎日新聞「時代の
風」で加藤陽子東大教授の文章)

「長で焼き芋を買ふ季節は来ぬ
りし」

「びちゃつきめが好き」と妻頰張

りし

(食は上町五丁目の果物店で

私の行きつけの店)

市街の空師走満月はのぼりたり

去年は千葉にて妻病みをりぬ

(十二月十日)

ペシヤワール会の

写真展を見て

山本晶子

次々と荒野に川を作りいるアフ

ガニスタンの中村哲氏

緑なる大地の恵み幾百万のアフ

ガニスタンの人救いしか

日々些事に埋もれゆくかな吾が

生は 哲氏切り開く運河はるけ

し

年の瀬

叶岡淑子

札幌は雪降りしきる朝だった

七十年前十二月八日

「赤紙」より平和が好きと高校

生 二〇一一年の高知駅前

明日ひらく小さな歩 憲法を

声出して読むわたしの年の瀬

家庭菜園懇談会 # 9

今回はJR大津駅のすぐ北に位置する。長尾夫妻
の温室住宅にお邪魔しましょう。

日時 1月26日(木) pm1時より

場所 JR大津駅 すぐ北:1時にJR大津駅に集合

088-875-6367 or090-9557-6886(島本)まで連絡

下ください。大津まで送迎いたします。

俳句

十月十五日 土曜

春野町秋山

二十四番札所 種間寺

合田青幹

時雨るるや

上がり框を借り申す

破れ蓮と

なりきつぬものなりしもの

吉本伸秋

心経や一途に赤き唐辛子

秋茄子つしりと畝にとどきたる

中内英明

山積の割り木の匂ふ陶の里

狭山こゝ彼処の零念子黄葉かな

中内みち代

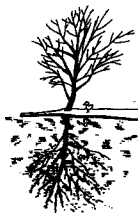
鳥威二畝ほどの青菜畑

秋郊に練堀囲む一札所

小笠原さちを

刈萱も秋も地生えや野の仏

底を行く流れも見ゆる水の秋



三十五mmの思い出 十三

京都 東寺五重塔

松山 和雄

学生時代の春休みのことだ
った、帰省の途中に京都駅で
下車して、いつも車窓から眺
め気になっていた東寺を訪ね
た。「古都に魅せられて」など
という上品なことではなく、た
だ「苦役」である家業の手伝
いを一日でもしたくなかった
だけのこと。

駅から五重塔を目指し、往
来の激しい大きな通りを横切
るころには、あいにく冷たい
雨が降りはじめた。東門
から境内に入り大師堂から講
堂へ、そして金堂のあたりま
で来た頃には雨脚は少し強ま
ってくる。先を急ぐこともな
く、金堂の深い軒下の基壇石



高知高退

高退協無形文化財
しばてん踊り
井上徳治

川柳

たんぼぼの章⑤

小澤 幸泉

毒舌にユーモアという

味をつけ

だんだんと料理を選ぶ

齢になり

放浪の果てに家族の

味を知る

西国の寺へ導く

彼岸花

牛乳を残しみごと

菓子ができ

結婚の願い集めた

車いす

切れぎれに妻の話しに

耳をかす

悪業を重ね仏の

顔になる

老犬と老婆ひねもす

語り合う

捨て犬を囲み家族の

和み合い

組みに身体を預けてしばらく
様子をみることにした。当時
の学生の定番ファッション、
詰襟の学生服と鼠色のズボン
に紺のコートを羽織った私に
は寒さはさほど気にならない。
いつやむとも知れない空模
様に少々不安になり始めた頃、
煙る雨の向こうから朱色の傘
をさした着物の女性が現れ
た。五重塔の前まで来ると、
傘の柄を器用に小脇に挟みこ
み両手を静かに合わせて合掌
をして礼をする。まことに
「絵」になる光景だ。
女性はすぐにまた、来た方
にあるきはじめた。が、一瞬
立ち止まると足の向きを変え
どんだんこちらにやってくる。
なにごとかと、ドキドキして
いる私の前にきて、傘を少し
差し出して「学生さん、雨で

2011年度会費
納入のお願い

早いもので今年度もあと少
しになりました。会費の納入
をお忘れの方、お早めによろ
しくお願いいたします。

会計担当 千光士

京都 大原三千院
恋につかれた 女がひとり
結城に塩瀬の紫帯の帯が
池の水面にゆれていた
京都 大原三千院
恋につかれた 女がひとり